

Ⅱ 個別講評

1. 市長賞 安慶名宅のクロキ

市長賞を受賞した安慶名宅のクロキは、樹齢 300 年を数える立派なものであり、実際に現地で見ると、その存在感の大きさは際立っていました。

また、庭の要所に配置された大小様々なクロキが、賞を受賞したクロキと絶妙な空間を演出し、まるで1つの芸術作品を見ているかのような圧巻の庭園でありました。



2. 市議会議長賞 玉那覇宅のクロキ

玉那覇宅のクロキは、クロキ大賞のみならず景観賞も受賞するなど、景観面でも非常に評価が高いものであります。

今回受賞したクロキは戦時中に砲撃を受けてしまったとのことですが、戦後 70 年経過した現在においても、傷跡を見せながらも生き活きと存在しており、圧倒的な生命力の強さを見せてつけてくれています。



3. 中村宅のクロキ

今回教育長賞を受賞した中村宅のクロキは、いわゆる一般的なクロキの形状とは異なり、板状の面を成したクロキが生垣を形成しております。

これは冬の北風や暴風などから家屋を守るために考え出された、所有者の暮らしの知恵と呼ぶに相応しいものであり、審査員一同、そのアイディアに脱帽いたしました。

